

大分市立丹生小学校屋内運動場増改築 給排水衛生設備工事

図面番号	図面名称	縮尺
M-1	特記仕様書(1)	
M-2	特記仕様書(2)	
M-3	工事区分表	
M-4	付近見取図・配置図	1/400
M-5	衛生器具表	
M-6	1階給排水設備 平面図	1/100
M-7	1階給排水設備 便所・ホール・玄関 平面詳細図	1/30
M-8	各部詳細図(1)	1/50・20
M-9	各部詳細図(2)	1/50・20
M-10	1階換気設備 平面図	1/100

大分市役所土木建築部建築課

機械設備工事仕様書

1. 工事概要

1. 工事場所 大分 町 大字 佐野2660番地の2

2. 建物概要

建物名称	構造	階数	延べ面積 (㎡)	消防令別表第一	備考
屋内運動場	RC造	1階	894.00	(7)項	

3. 工事種目 (●印を付けたものを適用する)

工事種目	工 事 種 別				
	屋内運動場				屋 外
○ 空調設備	一式	一式	一式	一式	一式
● 換気設備	新築一式	一式	一式	一式	一式
○ 排煙設備	一式	一式	一式	一式	一式
○ 自動制御設備	一式	一式	一式	一式	一式
● 衛生器具設備	新築一式	一式	一式	一式	一式
● 給水設備	新築一式	一式	一式	一式	新築一式
● 排水設備	新築一式	一式	一式	一式	新築一式
● 給湯設備	新築一式	一式	一式	一式	一式
● 消火設備	新築一式	一式	一式	一式	一式
○ 厨房機器設備	一式	一式	一式	一式	一式
● ガス設備	新築一式	一式	一式	一式	一式
○ し尿浄化槽設備					一式
○					
○					
○					
○					

4. 設備概要 (○印を付けたものを適用する)

方式及び種別	設 備 概 要
空調方式	・空気調和 ・ダクト方式 ・ファンコイルユニット・ダクト併用方式 ・パッケージ方式 ・ファンコイル方式
主 熱 源	・パッケージ型
自動制御方式	・電気式 ・電子式 ・デジタル式
給水方式	○ 水道直結方式 (汚水系統は雨水利用) ・高置タンク方式 ・加圧給水方式 (・市水)
排水方式	・建物内汚水、雑排水 (・分流 ・合流) 建物外放流先 (1) 汚水 ○ 構内既設管接続 ・し尿浄化槽 (2) 雑排水 ○ 構内既設管接続 ・し尿浄化槽 ・側溝
消防用設備等の種別	○ 屋内消火栓設備 ・スプリンクラー設備 ・二酸化炭素消火設備 ・消火設備 ・粉末消火設備 ・連結送水管設備 ・連結散水設備
ガスの種別	・都市ガス (種類 , 発熱量 kcal/Nm ³ 供給事業者名) ○ 液化石油ガス

5. 電気設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、電気設備工事及び建築工事は、それぞれの工事仕様を適用する。

2. 工事仕様

1. 共通仕様

現場説明書 (現場説明に対する質問回答を含む)、本特記仕様及び図面に記載されていない事項は、すべて「国土交通省大臣 官庁監修の機械設備工事共通仕様書 (平成13年版)、機械設備工事標準図 (平成13年版) による。」

2. 特記仕様

(1) 章は●印の付いたもの、項目は番号に○印の付いたものを適用する。
(2) 特記事項のうち選択する事項は、○印の付いたものを適用し、・印の付いたものは適用しない。

章	項目	特 記 事 項
●	① 機 材 等	○ 本工事に使用する設備機材等は、設計図書に規定するもの又は、これらと同等のものとする。ただし、これらの同等のものとする場合は、監督員の承諾を受ける。 ○ 本工事に使用する設備機材の中で、大分県内で産出、生産又は製造される機材等 (大分県内で産出、生産又は製造されない場合は、県内の業者が販売する機材等を含む) で規格、品質、価格等が適正である場合は、これを優先して使用するものとする。
●	② 主任技術者等の資格	・資格の区分Ⅰ ○ 資格の区分Ⅱ
●	③ 電気保安技術者技能士の適用	・おく ・おかない
●	④ 機材等の検査及び試験	○ 配管施工 (配管工事) ・建築板金施工 (ダクト製作および取り付け) ○ 熱絶縁施工 (保温工事) ○ 冷凍空調和機器施工 (チリングユニット、パッケージ型空調機の据付及び整備) 検査及び試験を行うべき機材等は、共通仕様書による。
●	⑤ 監督員事務所官公署その他への届出手続き等	○ 設けない ・設ける 工事の着手、施工、完成に当たり、関係官公署などへの必要な届出手続等は請負者が代行し遅滞なく行う。 この工事に必要な工事用電力、水及び諸手続などの費用は、すべて請負者の負担とする。 (基本料金等を含む) すべて請負者の負担とする。
●	⑥ 工事用電力水・その他	構内につくることが ・できる ○ できない
●	⑦ 工事用仮設物	○ 別契約の関係請負者が設置したものは無償で使用できる。 ・本工事で負担とする。 ・埋戻し後の建設残土は、監督員が指示する構内の場所に敷きならしとする。 ○ 埋戻し後の建設残土は、構外搬出とし、適切な処理をする。
●	⑧ 足場・さん橋類	○ 根切り土中の良質土 ○ 砂 引き渡しを要するもの ・あり () ・なし 引き渡しを要するもの以外は構外搬出適切な処理 (構外搬出処理費は ・別途 ・本工事) とする。 国土交通省大臣 官庁監修「工事写真の撮り方」改訂版 (建築設備編) による。
●	⑨ 残土処分	○ 工程写真 (カラーサービスサイズ) 製本 1部 (部) ○ 完成写真 (カラーサービスサイズ) 製本 1部 (部) ○ 原製本: 現場事務所に1部 (部) ○ 縮小製本: 担当課に1部提出 (部) ○ 完成図 CADまたはTIFF777 (300dpi, 16階調) 各1部 (部) B2版原図及び製本 各1部 ○ 完成図書 完成図及び施工図 B2製本 1部 縮小第2原図A3版 1部 完成図 A4製本 2部 機器承諾図 試験成績表 1部 (部) 保守指導案内書 各1部 (部) 機器等の取り扱い方及び重要な定期点検項目を書いたアクリル樹脂製の案内板を機械室に設ける。 案内板の大きさは、約 m ² とする。
●	⑩ 埋め戻し土・盛土	○ 本工事 ・別途
●	⑪ 発生材の処理等	○ 風量調整 ○ 水量調整 ・室内外空気の温度の測定 ・室内気流及びじんあいの測定
●	⑫ 工事写真	○ 騒音の測定 ・振動の測定
●	⑬ 図面の製本	○ 初期運転状態の記録 (1) 機器類の能力、容量等は表示された数値以上とする。 (2) 電動機出力、燃料消費量、圧力損失は、原則として表示された数値以下とする。 (1) 本工事に含む制御盤には、各負荷毎に力率改善コンデンサーを取付ける。 (2) 本工事に含むインバータ制御については高周波対策を行うこと。
●	⑭ 完成時の提出図書	設備機器の固定は、次に示す事項を除き、すべて「建築設備耐震設計・施工指針 (建設省住宅局建築指導課) 1997年版」による。 (1) 設計用水平地震力 機器の重力 [kgf] に、設計用標準水平震度を乗じたものとする。
●	17 案内板	
●	⑮ 総合調整	
●	⑯ 容量等の表示	
●	20 制御盤等	
●	21 耐震措置	

設計用標準水平震度

設計場所	耐震安全性の分類			
	特定の施設 (甲類・乙類)		○ 一般の施設 (乙類)	
	重要機器・水槽	一般機器・水槽	重要機器・水槽	一般機器・水槽
上層階、屋上及び塔屋	2.0 (2.0) <2.0>	1.5 (2.0) <1.5>	1.5 (2.0) <2.0>	1.0 (1.5) <2.0>
中間階	1.5 (1.5) <1.5>	1.0 (1.5) <1.0>	1.0 (1.5) <1.0>	0.6 (1.0) <0.6>
地下階、一階	1.0 (1.0) <1.5>	0.6 (1.0) <1.0>	0.6 (1.0) <1.5>	0.4 (0.6) <1.5>

(注) 1. () 内の数値は防震支持の機器の場合に適用する。
2. < > 内の数値は水槽類に適用する。
3. 上層階の定義は次による。
2~6階建以下の場合は最上階、7~9階建の場合は上層2階、10~12階建の場合は上層3階、13階建以上の場合は上層4階
重要機器、重要水槽とは下記に示すものをいう。

- 重要機器
 - 消火設備
 - 重要水槽類 (・ 充水槽)

(2) 設計用鉛直地震力
設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。

- (1) 地中埋設配管 (○ 給水管 ○ 消火管 ・ ガス管 ・ 油管 ・)
- 1) 地中埋設標 要 (図示の箇所) ・ 不要
 - 2) 埋設表示用テープ ○ 要 (○ アルミ製 ・ ポリ製) ・ 不要

共通仕様書第2編によるほか下記による。

○ 衛生配管の保温材の種類 (○ 給水管 ○ 給湯管 △ 排水管 □)

材料	屋内露出	機械室等	屋内隠ぺい	ビット内	屋外露出
ポリスチレンフォーム		○			
ロックウール					
グラスウール					

・空調配管の保温材の種類 (○ 冷温水管 ○ 冷媒管 △ ドレン管 □ 蒸気管)

材料	屋内露出	機械室等	屋内隠ぺい	ビット内	屋外露出
ポリスチレンフォーム					
ロックウール					
グラスウール					

・ダクトの保温材の種類

材料	屋内露出	機械室等	屋内隠ぺい	屋外露出	消音内貼
ロックウール					
グラスウール					

・屋外露出部 (給水管、消火管、冷温水管、膨張管、冷水管、温水管、ドレン管、弁類を含む) は防凍保温を行う。その仕様は共通仕様書第2編3.1.4及び3.1.5とする。厚さは配管の呼び径150mm以下のものは20mm、呼び径200mm以上のものは30mmとする。

・共同溝の保温

○ 配管の保温の外装

屋 内	倉庫・書庫	・アルミガラスクロス	・綿布
機 械 室	○ アルミガラスクロス	・綿布	
露 出	居室・廊下など	・綿布	・保温化粧ケース (冷媒管)
出 流し台内	・アルミガラスクロス		
屋外露出	・ステンレス鋼板 (冷媒管) ・保温化粧ケース (冷媒管)		
多湿箇所 ()	・ステンレス鋼板		

(注) 保温化粧ケースは (・塩化ビニル樹脂製 ・ステンレス鋼板製 ・カラー鉄板製) とする。

・ダクト管の保温の外装

屋 内	倉庫・書庫	・アルミガラスクロス	・カラー亜鉛鉄板
機 械 室	・アルミガラスクロス		
露 出	居室・廊下など	・カラー亜鉛鉄板	
出			
屋外露出	・ステンレス鋼板		
多湿箇所 ()	・ステンレス鋼板		

下記の屋内露出管は塗装を行う。その仕様は共通仕様書第2編3.2.1.4とする。

・屋外露出のドレン管 ○ 屋内露出のガス管 (GP) ・機械室内露出の綿布巻管

下記の保温を行わないダクトは、塗装を行わない。

表示なき電線は600Vビニル絶縁電線とする。ただし、自動制御設備に係る配線は、共通仕様書による。

既存コンクリート床、壁等の配線貫通部の穴明けは、原則としてダイヤモンドカッターによる。

スリーブ、箱入れその他他工事との取り合いは、工事区分によるものとし、施工に支障をきたさない時期までに、必要な位置、大きさなどを明示し、監督員と打合せ。

施工図等の著作権に係る当該建物に限る使用権は、発注者に委譲するものとする。

② 配

③ 保

共

通

事

項

④ 塗

25 電

⑥ 所

⑦ 他

取

⑧ 施

(有) 河野浩建築事務所

大分市中島西一丁目8番42号 マーベリビル
TEL (32) 3448 FAX (32) 3983

1級建築士事務所
大分県知事登録
第11779号

980-11395

1級建築士登録
第11779号

河野 浩

承認

担当

製図

設計年月日

平成13年

3月

日

課長

主任

係長

技師

技士

技士

技士

技士

技士

技士

技士

技士

技士

技士

技士

技士

技士

技士

技士

技士

技士

工事名 大分市立丹生小学校屋内運動場増設給排水衛生設備工事

図面名

特記仕様書 (1)

縮尺

図面番号

M-1

枚の内

章	項目	特記	1. 処理方法	2. 処理能力	3. 形式	4. 放流水質性能	5. 消毒剤	6. 工事範囲	7. フローシート	8. 水質表の提出	9. 機器の寸法	10. 燃料	1. 設計温度	2. ばい煙濃度計	3. ばいじん量測定口	4. 煙突	5. 煙道	6. ダクト	7. 風量測定口	8. チャンバー	9. ダンパー	10 配管材料	11 弁類	12 温度計	13 圧力計	14 瞬間流量計	15 油面制御装置	16 絶縁フランジ	17 保温	18. 予備品	1. ダクト	2. 風量測定口	3. ダンパー	4. 排気ダクトのシール	5. チャンバー	6. 保温	1. ダクト	2. 排煙口の形式	3. 排煙口手動開放装置	4. 排煙風量測定	1. 中央監視制御装置	2. 中央監視制御装置の構成機能	
● 衛生器具設備	① 小便器用節水装置	①個別感知フラッシュ方式 (●一体型・露出) ●集合感知フラッシュ方式 (●隠ぺい・露出) ●集合感知ハイタンク方式 (自動サイホン補給水電磁(動)弁) 集合感知の場合はカウント不足を補償するタイマー機構を設ける。 ●露出・隠ぺい ●埋込 (SGP-VA・SGP-PA) ●露出 ●横型 (押ボタン)・立形 ●水抜栓を使用する場合、水栓は固定こま式とする。 ●設ける (ピット内は除く)・設けない ②洗面器は止水栓付とする。 ●取付箇所 (大便器・小便器) 材質 (陶器製)	1. 処理方法 2. 処理能力 3. 形式 4. 放流水質性能	●単独処理 ●小規模合併処理 ●合併処理 ●処理対象人数 人 ●処理水量 m ³ /d ●現場施工形 ●ユニット形 (FRP製) ●BOD mg/l以下 ●1ヶ月相当分を納入する。 イ) コンクリート躯体は、別途工事 ●本工事 ロ) 基礎杭は、不要 ●要 (別途工事 ●本工事) ハ) 送風機室、不要 ●要 (次による) ニ) 防漏さく ●不要 ●要 (次による) a) 材質又は形状 ●アルミ製 ●鋼製 ●ネットフェンス b) さくの高さ m ホ) 電気工事 (配線) ●配管は、●別途分電盤 ●制御盤以降を本工事とする。 ヘ) 一括故障表示用無電圧接点及び端子 設ける ●設けない ト) 基礎コンクリート ●本工事 ●別途工事 チ) 土留め (矢板) あり (●本工事) ●なし リ) マンホールふた ●本工事 ●別途工事 (MHA・MHD ●メーカー標準品) 鍵 (●要 ●不要) ●SUSボルト 合成樹脂パネル (厚さ4mm以上、文字は掘込み) をし尿浄化槽付近に設置する。 一定期間経過後、放流水質性能等を記入した水質表を提出する。	○ 無し 尿浄化槽設備	7. フローシート 8. 水質表の提出	○ 無し 尿浄化槽設備	7. フローシート 8. 水質表の提出	○ 無し 尿浄化槽設備	7. フローシート 8. 水質表の提出	○ 無し 尿浄化槽設備	1. 機器の寸法 2. 燃料	概略寸法とする。 ●ガス (都市ガス・液化石油ガス) ●電気	1. 設計温度	2. ばい煙濃度計	3. ばいじん量測定口	4. 煙突	5. 煙道	6. ダクト	7. 風量測定口	8. チャンバー	9. ダンパー	10 配管材料	11 弁類	12 温度計	13 圧力計	14 瞬間流量計	15 油面制御装置	16 絶縁フランジ	17 保温	18. 予備品	1. ダクト	2. 風量測定口	3. ダンパー	4. 排気ダクトのシール	5. チャンバー	6. 保温	1. ダクト	2. 排煙口の形式	3. 排煙口手動開放装置	4. 排煙風量測定	1. 中央監視制御装置	2. 中央監視制御装置の構成機能
	2. 小便器洗浄用ハイタンク 3. 小便器洗浄管 4. 水石けん入れ 5. 衛生器具付風水栓 6. 大便器耐火カバー 7. 洗面器 8. 標記板	(1) 一般配管 ●塩ビライニング鋼管 (SGP-VD) (2) 土間及びピット配管 ●塩ビライニング鋼管 (SGP-VD) (3) 地中埋設配管 ●塩ビライニング鋼管 (SGP-VD) ●水道用硬質塩化ビニル管 (HIVP) (4) 水道直結配管 ●塩ビライニング鋼管 (SGP-VD) ●水道用硬質塩化ビニル管 (HIVP) ●塩ビライニング鋼管 (SGP-VD) とし他の部分は (1) による。 ●台所流し用水栓は泡沓式とする。 ●水抜栓を使用する場合、屋外に設ける水栓は耐薬水栓とする。ただし、屋内は固定こま式とする。 ●親メーター (●貨と品) ●子メーター (●買い取り) ●水道事業者指定品 (●貨と品 ●買い取り) ●標準図MC形 量水器及び弁類のコンクリート部は工場製品としてもよい。 JIS又はJV ●水道直結、ポンプ部分 (●10K) ●その他の部分 (●5K) ● ●逆止弁の衝撃吸収式はライニング不要とする。 ●合成樹脂製 ●人造石とぎ出し製。 管の上端より原則として一般敷地は (●30cm) 構内道路は (●60cm) cm以上とする。 共通仕様書第2編3、1、5によるほか、一般共通事項及び下記による。 ●鋼板製高置タンクの保温 (●不要 ●要) ●鋼板製受水タンクの保温 (●不要 ●要) 標準図による。 ●要 (●別途工事 ●本工事) ●不要	1. 機器の寸法 2. 燃料	概略寸法とする。 ●ガス (都市ガス・液化石油ガス) ●電気	1. 設計温度	2. ばい煙濃度計	3. ばいじん量測定口	4. 煙突	5. 煙道	6. ダクト	7. 風量測定口	8. チャンバー	9. ダンパー	10 配管材料	11 弁類	12 温度計	13 圧力計	14 瞬間流量計	15 油面制御装置	16 絶縁フランジ	17 保温	18. 予備品	1. ダクト	2. 風量測定口	3. ダンパー	4. 排気ダクトのシール	5. チャンバー	6. 保温	1. ダクト	2. 排煙口の形式	3. 排煙口手動開放装置	4. 排煙風量測定	1. 中央監視制御装置	2. 中央監視制御装置の構成機能									
● 給水設備	① 配管材料	(1) 一般配管 ●塩ビライニング鋼管 (SGP-VD) (2) 土間及びピット配管 ●塩ビライニング鋼管 (SGP-VD) (3) 地中埋設配管 ●塩ビライニング鋼管 (SGP-VD) ●水道用硬質塩化ビニル管 (HIVP) (4) 水道直結配管 ●塩ビライニング鋼管 (SGP-VD) ●水道用硬質塩化ビニル管 (HIVP) ●塩ビライニング鋼管 (SGP-VD) とし他の部分は (1) による。 ●台所流し用水栓は泡沓式とする。 ●水抜栓を使用する場合、屋外に設ける水栓は耐薬水栓とする。ただし、屋内は固定こま式とする。 ●親メーター (●貨と品) ●子メーター (●買い取り) ●水道事業者指定品 (●貨と品 ●買い取り) ●標準図MC形 量水器及び弁類のコンクリート部は工場製品としてもよい。 JIS又はJV ●水道直結、ポンプ部分 (●10K) ●その他の部分 (●5K) ● ●逆止弁の衝撃吸収式はライニング不要とする。 ●合成樹脂製 ●人造石とぎ出し製。 管の上端より原則として一般敷地は (●30cm) 構内道路は (●60cm) cm以上とする。 共通仕様書第2編3、1、5によるほか、一般共通事項及び下記による。 ●鋼板製高置タンクの保温 (●不要 ●要) ●鋼板製受水タンクの保温 (●不要 ●要) 標準図による。 ●要 (●別途工事 ●本工事) ●不要	1. 機器の寸法 2. 燃料	概略寸法とする。 ●ガス (都市ガス・液化石油ガス) ●電気	1. 設計温度	2. ばい煙濃度計	3. ばいじん量測定口	4. 煙突	5. 煙道	6. ダクト	7. 風量測定口	8. チャンバー	9. ダンパー	10 配管材料	11 弁類	12 温度計	13 圧力計	14 瞬間流量計	15 油面制御装置	16 絶縁フランジ	17 保温	18. 予備品	1. ダクト	2. 風量測定口	3. ダンパー	4. 排気ダクトのシール	5. チャンバー	6. 保温	1. ダクト	2. 排煙口の形式	3. 排煙口手動開放装置	4. 排煙風量測定	1. 中央監視制御装置	2. 中央監視制御装置の構成機能									
	2. 水栓 ③ 量水器 4. 量水器材 ⑤ 弁類 6. 水栓柱 ⑦ 管の埋設深さ ⑧ 保温 ⑨ 建物導入部配管 10 引込納付金等	(1) 一般配管 ●塩ビライニング鋼管 (SGP-VD) (2) 土間及びピット配管 ●塩ビライニング鋼管 (SGP-VD) (3) 地中埋設配管 ●塩ビライニング鋼管 (SGP-VD) ●水道用硬質塩化ビニル管 (HIVP) (4) 水道直結配管 ●塩ビライニング鋼管 (SGP-VD) ●水道用硬質塩化ビニル管 (HIVP) ●塩ビライニング鋼管 (SGP-VD) とし他の部分は (1) による。 ●台所流し用水栓は泡沓式とする。 ●水抜栓を使用する場合、屋外に設ける水栓は耐薬水栓とする。ただし、屋内は固定こま式とする。 ●親メーター (●貨と品) ●子メーター (●買い取り) ●水道事業者指定品 (●貨と品 ●買い取り) ●標準図MC形 量水器及び弁類のコンクリート部は工場製品としてもよい。 JIS又はJV ●水道直結、ポンプ部分 (●10K) ●その他の部分 (●5K) ● ●逆止弁の衝撃吸収式はライニング不要とする。 ●合成樹脂製 ●人造石とぎ出し製。 管の上端より原則として一般敷地は (●30cm) 構内道路は (●60cm) cm以上とする。 共通仕様書第2編3、1、5によるほか、一般共通事項及び下記による。 ●鋼板製高置タンクの保温 (●不要 ●要) ●鋼板製受水タンクの保温 (●不要 ●要) 標準図による。 ●要 (●別途工事 ●本工事) ●不要	1. 機器の寸法 2. 燃料	概略寸法とする。 ●ガス (都市ガス・液化石油ガス) ●電気	1. 設計温度	2. ばい煙濃度計	3. ばいじん量測定口	4. 煙突	5. 煙道	6. ダクト	7. 風量測定口	8. チャンバー	9. ダンパー	10 配管材料	11 弁類	12 温度計	13 圧力計	14 瞬間流量計	15 油面制御装置	16 絶縁フランジ	17 保温	18. 予備品	1. ダクト	2. 風量測定口	3. ダンパー	4. 排気ダクトのシール	5. チャンバー	6. 保温	1. ダクト	2. 排煙口の形式	3. 排煙口手動開放装置	4. 排煙風量測定	1. 中央監視制御装置	2. 中央監視制御装置の構成機能									
● 排水設備	① 配管材料	(1) 屋内汚水排水管 ●排水用塩ビライニング鋼管 ●鉛管 ●硬質塩化ビニル管 (VP) ●耐火二層管 ●メカニカル形排水用鉄管 (2) 屋内一般雑排水管 ●配管用炭素鋼管 (白) ●鉛管 ●硬質塩化ビニル管 (VP) ●耐火二層管 ●排水用塩ビライニング鋼管 (3) 一般排水通気管 ●配管用炭素鋼管 (白) ●硬質塩化ビニル管 (VP) (4) 屋外排水管 ●硬質塩化ビニル管 (●VP・VU) ●コンクリート管 洗面器に直結する排水管は、鉛管とし器具トラップより1サイズアップとする。 公園形流し等の床上露出部分の配管は、硬質塩化ビニル管でもよい。 図示の箇所に取付ける。 ●SA ●SB ●SC ●樹脂材 ● ●RA ●RB ●RC ●市場品 ● ●材のコンクリート部は工場製品としてもよい。 ●要 (●別途工事 ●本工事) ●不要	1. 機器の寸法 2. 燃料	概略寸法とする。 ●ガス (都市ガス・液化石油ガス) ●電気	1. 設計温度	2. ばい煙濃度計	3. ばいじん量測定口	4. 煙突	5. 煙道	6. ダクト	7. 風量測定口	8. チャンバー	9. ダンパー	10 配管材料	11 弁類	12 温度計	13 圧力計	14 瞬間流量計	15 油面制御装置	16 絶縁フランジ	17 保温	18. 予備品	1. ダクト	2. 風量測定口	3. ダンパー	4. 排気ダクトのシール	5. チャンバー	6. 保温	1. ダクト	2. 排煙口の形式	3. 排煙口手動開放装置	4. 排煙風量測定	1. 中央監視制御装置	2. 中央監視制御装置の構成機能									
	② 洗面器等の排水管 3. 湯水試験継手 インバート材 ため材 ④ ため材 5. 放流納付金等	(1) 屋内汚水排水管 ●排水用塩ビライニング鋼管 ●鉛管 ●硬質塩化ビニル管 (VP) ●耐火二層管 ●メカニカル形排水用鉄管 (2) 屋内一般雑排水管 ●配管用炭素鋼管 (白) ●鉛管 ●硬質塩化ビニル管 (VP) ●耐火二層管 ●排水用塩ビライニング鋼管 (3) 一般排水通気管 ●配管用炭素鋼管 (白) ●硬質塩化ビニル管 (VP) (4) 屋外排水管 ●硬質塩化ビニル管 (●VP・VU) ●コンクリート管 洗面器に直結する排水管は、鉛管とし器具トラップより1サイズアップとする。 公園形流し等の床上露出部分の配管は、硬質塩化ビニル管でもよい。 図示の箇所に取付ける。 ●SA ●SB ●SC ●樹脂材 ● ●RA ●RB ●RC ●市場品 ● ●材のコンクリート部は工場製品としてもよい。 ●要 (●別途工事 ●本工事) ●不要	1. 機器の寸法 2. 燃料	概略寸法とする。 ●ガス (都市ガス・液化石油ガス) ●電気	1. 設計温度	2. ばい煙濃度計	3. ばいじん量測定口	4. 煙突	5. 煙道	6. ダクト	7. 風量測定口	8. チャンバー	9. ダンパー	10 配管材料	11 弁類	12 温度計	13 圧力計	14 瞬間流量計	15 油面制御装置	16 絶縁フランジ	17 保温	18. 予備品	1. ダクト	2. 風量測定口	3. ダンパー	4. 排気ダクトのシール	5. チャンバー	6. 保温	1. ダクト	2. 排煙口の形式	3. 排煙口手動開放装置	4. 排煙風量測定	1. 中央監視制御装置	2. 中央監視制御装置の構成機能									
● 給湯設備	① 配管材料	●鋼管 ●被覆鋼管 ●保温付被覆鋼管 ●ステンレス鋼管 (メカニカル継手) ●耐熱性塩ビライニング鋼管 (内外面) 図示の箇所に取付ける。 JIS又はJV (●5K ●10K (図示部分))	1. 機器の寸法 2. 燃料	概略寸法とする。 ●ガス (都市ガス・液化石油ガス) ●電気	1. 設計温度	2. ばい煙濃度計	3. ばいじん量測定口	4. 煙突	5. 煙道	6. ダクト	7. 風量測定口	8. チャンバー	9. ダンパー	10 配管材料	11 弁類	12 温度計	13 圧力計	14 瞬間流量計	15 油面制御装置	16 絶縁フランジ	17 保温	18. 予備品	1. ダクト	2. 風量測定口	3. ダンパー	4. 排気ダクトのシール	5. チャンバー	6. 保温	1. ダクト	2. 排煙口の形式	3. 排煙口手動開放装置	4. 排煙風量測定	1. 中央監視制御装置	2. 中央監視制御装置の構成機能									
	2. 絶縁フランジ 3. 弁類	●鋼管 ●被覆鋼管 ●保温付被覆鋼管 ●ステンレス鋼管 (メカニカル継手) ●耐熱性塩ビライニング鋼管 (内外面) 図示の箇所に取付ける。 JIS又はJV (●5K ●10K (図示部分))	1. 機器の寸法 2. 燃料	概略寸法とする。 ●ガス (都市ガス・液化石油ガス) ●電気	1. 設計温度	2. ばい煙濃度計	3. ばいじん量測定口	4. 煙突	5. 煙道	6. ダクト	7. 風量測定口	8. チャンバー	9. ダンパー	10 配管材料	11 弁類	12 温度計	13 圧力計	14 瞬間流量計	15 油面制御装置	16 絶縁フランジ	17 保温	18. 予備品	1. ダクト	2. 風量測定口	3. ダンパー	4. 排気ダクトのシール	5. チャンバー	6. 保温	1. ダクト	2. 排煙口の形式	3. 排煙口手動開放装置	4. 排煙風量測定	1. 中央監視制御装置	2. 中央監視制御装置の構成機能									
● 消火設備	① 配管材料	●屋内消火栓用 1) 一般配管 ●配管用炭素鋼管 (白) ●圧力配管用炭素鋼管 (sch) 40 (2) 地中埋設配管外面被覆鋼管 ●SGP-VS ●SGP-PS ●STPG 370 (VS)-sch40 ●STPG 370 (PS)-sch40 ●屋外消火栓用 1) 一般配管 ●配管用炭素鋼管 (白) ●圧力配管用炭素鋼管 (sch) 40 (2) 地中埋設配管外面被覆鋼管 ●SGP-VS ●SGP-PS ●STPG 370 (VS)-sch40 ●STPG 370 (PS)-sch40 ●送給送水管 1) 一般配管 ●配管用炭素鋼管 (白) ●圧力配管用炭素鋼管 (2) 地中埋設配管外面被覆鋼管 ●SGP-VS ●SGP-PS ●STPG 370 (VS)-sch40 ●STPG 370 (PS)-sch40 ●その他図示による。 屋外露出配管は保温を行う。 ●保温材の種類 (ポリスチレンフォーム ●ロックウール ●グラスウール) ●保温の外装 (●綿布 ●アルミガラスクロス ●ステンレス鋼板) ● 標準図による。 ●給合形 ●単独形 ●消火器箱併設形 ●2号消火栓 ●埋込 ●露出 ●HB-1A ●HB-1B ●HB-A ●HB-B ● ●制御盤自動点検装置 ●要 ●不要 ●本工事 ●別途工事 ●ABC粉末消火器 (●) × 本 ●	1. 機器の寸法 2. 燃料	概略寸法とする。 ●ガス (都市ガス・液化石油ガス) ●電気	1. 設計温度	2. ばい煙濃度計	3. ばいじん量測定口	4. 煙突	5. 煙道	6. ダクト	7. 風量測定口	8. チャンバー	9. ダンパー	10 配管材料	11 弁類	12 温度計	13 圧力計	14 瞬間流量計	15 油面制御装置	16 絶縁フランジ	17 保温	18. 予備品	1. ダクト	2. 風量測定口	3. ダンパー	4. 排気ダクトのシール	5. チャンバー	6. 保温	1. ダクト	2. 排煙口の形式	3. 排煙口手動開放装置	4. 排煙風量測定	1. 中央監視制御装置	2. 中央監視制御装置の構成機能									
	2. 保温 ③ 建物導入部配管 ④ 屋内消火栓箱 5. ポンプ起動リレー 6. 消火器	●屋内消火栓用 1) 一般配管 ●配管用炭素鋼管 (白) ●圧力配管用炭素鋼管 (sch) 40 (2) 地中埋設配管外面被覆鋼管 ●SGP-VS ●SGP-PS ●STPG 370 (VS)-sch40 ●STPG 370 (PS)-sch40 ●屋外消火栓用 1) 一般配管 ●配管用炭素鋼管 (白) ●圧力配管用炭素鋼管 (sch) 40 (2) 地中埋設配管外面被覆鋼管 ●SGP-VS ●SGP-PS ●STPG 370 (VS)-sch40 ●STPG 370 (PS)-sch40 ●送給送水管 1) 一般配管 ●配管用炭素鋼管 (白) ●圧力配管用炭素鋼管 (2) 地中埋設配管外面被覆鋼管 ●SGP-VS ●SGP-PS ●STPG 370 (VS)-sch40 ●STPG 370 (PS)-sch40 ●その他図示による。 屋外露出配管は保温を行う。 ●保温材の種類 (ポリスチレンフォーム ●ロックウール ●グラスウール) ●保温の外装 (●綿布 ●アルミガラスクロス ●ステンレス鋼板) ● 標準図による。 ●給合形 ●単独形 ●消火器箱併設形 ●2号消火栓 ●埋込 ●露出 ●HB-1A ●HB-1B ●HB-A ●HB-B ● ●制御盤自動点検装置 ●要 ●不要 ●本工事 ●別途工事 ●ABC粉末消火器 (●) × 本 ●	1. 機器の寸法 2. 燃料	概略寸法とする。 ●ガス (都市ガス・液化石油ガス) ●電気	1. 設計温度	2. ばい煙濃度計	3. ばいじん量測定口	4. 煙突	5. 煙道	6. ダクト	7. 風量測定口	8. チャンバー	9. ダンパー	10 配管材料	11 弁類	12 温度計	13 圧力計	14 瞬間流量計	15 油面制御装置	16 絶縁フランジ	17 保温	18. 予備品	1. ダクト	2. 風量測定口	3. ダンパー	4. 排気ダクトのシール	5. チャンバー	6. 保温	1. ダクト	2. 排煙口の形式	3. 排煙口手動開放装置	4. 排煙風量測定	1. 中央監視制御装置	2. 中央監視制御装置の構成機能									
● ガス設備	① 配管材料	(1) 一般配管 ●配管用炭素鋼管 (白) ●塩化ビニル被覆鋼管 (黒) (2) 地中埋設配管 ●塩化ビニル被覆鋼管 (黒) ●ポリエチレン被覆鋼管 (黒) ただしガス事業者の供給規定がある場合は、それによる。 別途 (●50kg) ●) × 2本 標準図による2本組。 標準図の (●) (a) ● (b) による。 ●親メーター (●貨と品) ●子メーター (●買い取り) ● ●本工事 (図示による) ●別途工事 ●要 ●不要 標準図による。 ●要 (●別途工事 ●本工事) ●不要	1. 機器の寸法 2. 燃料	概略寸法とする。 ●ガス (都市ガス・液化石油ガス) ●電気	1. 設計温度	2. ばい煙濃度計	3. ばいじん量測定口	4. 煙突	5. 煙道	6. ダクト	7. 風量測定口	8. チャンバー	9. ダンパー	10 配管材料	11 弁類	12 温度計	13 圧力計	14 瞬間流量計	15 油面制御装置	16 絶縁フランジ	17 保温	18. 予備品	1. ダクト	2. 風量測定口	3. ダンパー	4. 排気ダクトのシール	5. チャンバー	6. 保温	1. ダクト	2. 排煙口の形式	3. 排煙口手動開放装置	4. 排煙風量測定	1. 中央監視制御装置	2. 中央監視制御装置の構成機能									
	② 充てん容器 ③ 集合装置 ④ 転倒防止等 ⑤ メーター ⑥ ガス漏れ警報器 7. 漏洩検知装置 8. 建物導入部配管 9. 引込負担金等	(1) 一般配管 ●配管用炭素鋼管 (白) ●塩化ビニル被覆鋼管 (黒) (2) 地中埋設配管 ●塩化ビニル被覆鋼管 (黒) ●ポリエチレン被覆鋼管 (黒) ただしガス事業者の供給規定がある場合は、それによる。 別途 (●50kg) ●) × 2本 標準図による2本組。 標準図の (●) (a) ● (b) による。 ●親メーター (●貨と品) ●子メーター (●買い取り) ● ●本工事 (図示による) ●別途工事 ●要 ●不要 標準図による。 ●要 (●別途工事 ●本工事) ●不要	1. 機器の寸法 2. 燃料	概略寸法とする。 ●ガス (都市ガス・液化石油ガス) ●電気	1. 設計温度	2. ばい煙濃度計	3. ばいじん量測定口	4. 煙突	5. 煙道	6. ダクト	7. 風量測定口	8. チャンバー	9. ダンパー	10 配管材料	11 弁類	12 温度計	13 圧力計	14 瞬間流量計	15 油面制御装置	16 絶縁フランジ	17 保温	18. 予備品	1. ダクト	2. 風量測定口	3. ダンパー	4. 排気ダクトのシール	5. チャンバー	6. 保温	1. ダクト	2. 排煙口の形式	3. 排煙口手動開放装置	4. 排煙風量測定	1. 中央監視制御装置	2. 中央監視制御装置の構成機能									

	外気		屋内			
	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)
夏 期	33.4 °C	62.0 %	26.0 °C	50.0 %	°C	%
冬 期	0.6 °C	53.0 %	22.0 °C	40.0 %	°C	%

記号	名称	摘要	記号	名称	摘要
—CD—	給水管	SGP-VD, HIVP	—CD—	冷却水管 (送り)	
—CDR—	給水管	HIVP	—CDR—	冷却水管 (送り)	
—C—	給湯管 (送り)	耐熱性塩化ビニルライニング鋼管 (内外面)	—C—	冷水管 (送り)	
—CR—	給湯管 (送り)		—CR—	冷水管 (送り)	
—H—	汚水管	VP	—H—	温水管 (送り)	
—HR—	排水管	VP	—HR—	温水管 (送り)	
—CH—	通気管	VP	—CH—	冷温水管 (送り)	
—CHR—	消火管	GP (白), SGP-VS	—CHR—	冷温水管 (送り)	
—E—	ヒューム管		—E—	膨張管	
—D—	ドレン管		—D—	ドレン管	
—O—	油管 (送り)		—O—	油管 (送り)	
—OR—	油管 (送り)		—OR—	油管 (送り)	
—OV—	油管 (通気)		—OV—	油管 (通気)	
—AV—	排気管		—AV—	排気管	
—R—	仕切弁	JIS10K	—R—	冷媒管 (送り)	
—RR—	逆止弁		—RR—	冷媒管 (送り)	
—S—	可とう継手	SUS製			
—SV—	防振継手	球型 (JIS製)			
—S又はD—	玉形弁				
	ストレーナ				
	パロス型伸縮継手				

記号	名称	摘要	記号	名称	摘要
○	ガス栓		兼	特記事項	
⊕	整理め込ガス栓		1		
⊖	床排水トラップ				
⊙	排水金物	JIS10K	2		
⊗	間接排水金物				
⊕	トラップ類				
⊖	床上掃除口	COA	3		
⊗	床上掃除口	COC			
⊕	屋内消火栓	HB-1A			
⊗	ため材	RA	4		
⊕	インバート材	SB			
⊗	公共材		5		

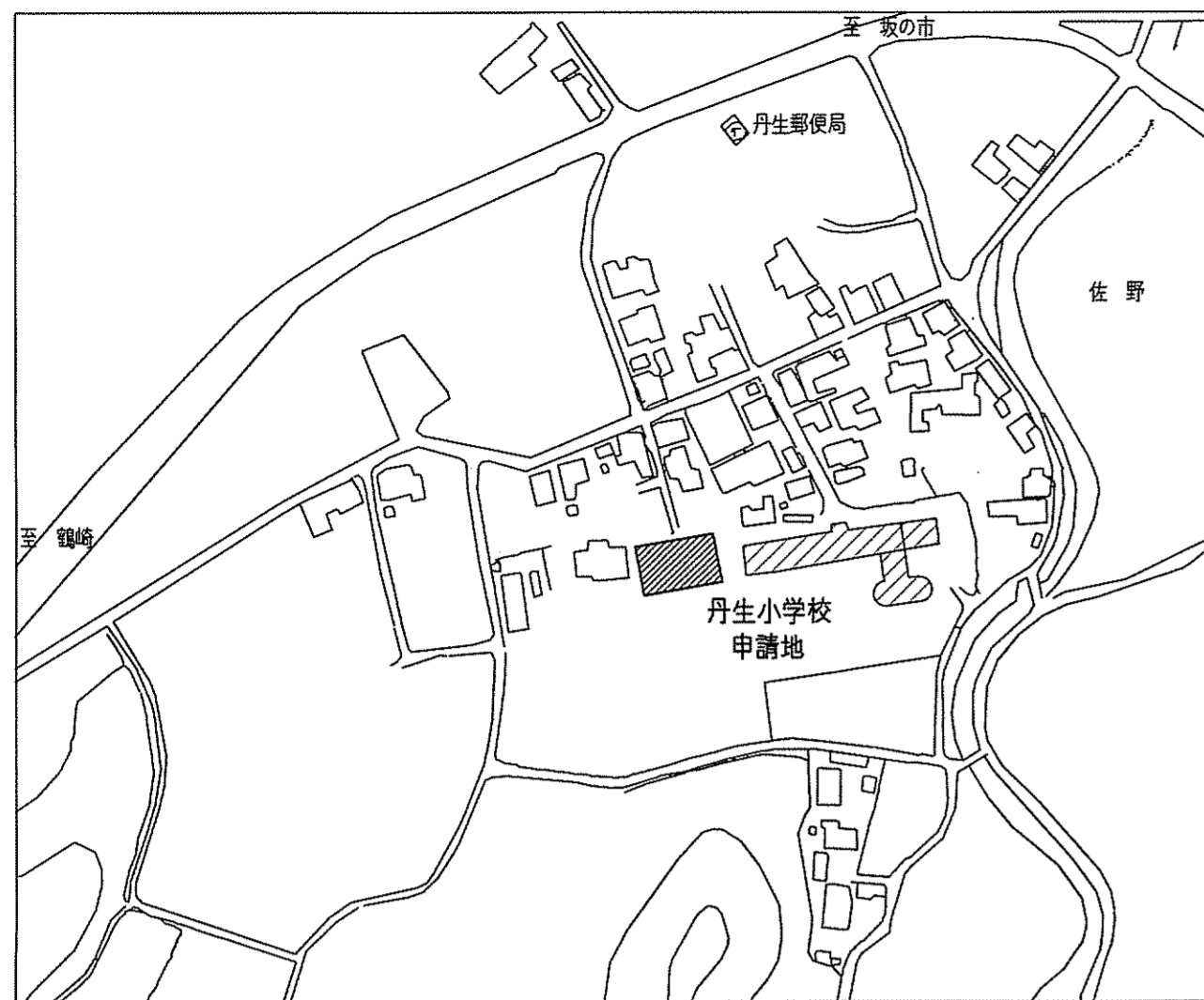
工 事 区 分 表

工事の施工は●の区分に適用する。工事区分略号に○印のついたものが本工事である。

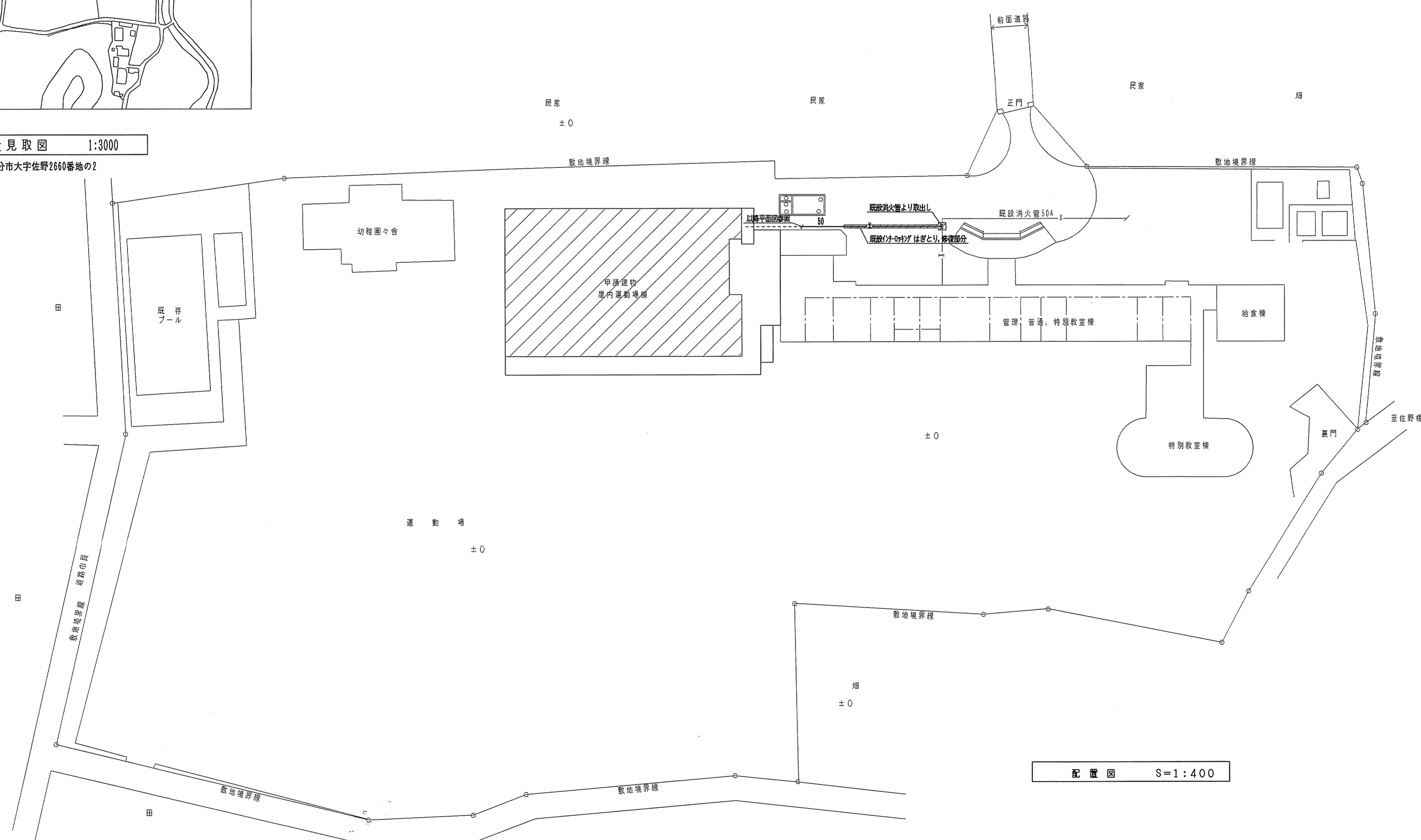
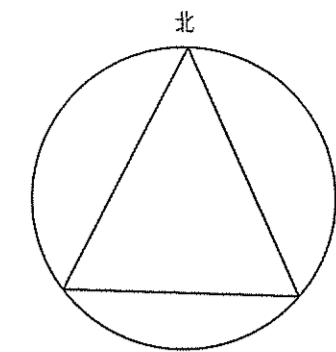
工事区分略号の凡例

A 建築工事 E 電気設備工事 M 機械設備工事 EV 昇降機設備工事

項目	A	E	M	EV	備考	項目	A	E	M	EV	備考	項目	A	E	M	EV	備考								
躯体関係						仕上関係						屋外排水設備・外構						電気配線配管							
1. RC造(梁・壁・床)の貫通孔・開口部	貫通スリーブ材及び取付け	●	●	○		1. 経路天井・壁下地	補強を要するボードの切り込み及び下地の補強	●	○	○		1. 雨水	屋外雨水排水設備	●					機器付属の制御盤以降の配管配線(接地線共)	●	○	○	2次側		
	補強を要しない型枠材及び取付け	●					補強を要しないボードの切り込み	●	●				例及び判ふた	●						機器付属の制御盤への電源供給配管配線	●			1次側	
	補強を要しない型枠材及び取付け	●	●	○			開口部の墨出し	●	●											自動制御と動力盤との電源供給の表り配管配線	○			配管は電気工事	
	貫通孔・開口部の墨出し	●	●	○		2. 既設開仕切り	切り込み及び補強	○	●			2. 雑排水・汚水	屋外雑排水及び屋外汚水排水設備			●			機器と付属操作スイッチの表り配管配線	○	○				
	貫通孔・開口部の補強	●					位置ボックス	○	●				例及び判ふた			●				煙感知器から連動制御盤を経て防煙ダンパーに至る配管配線	○				
	スリーブ・型枠の穴埋め	●	●	○									化粧マンホール上ふたの表面仕上げ	●							小便器用節水装置の制御盤以降の配管配線		○		
2. S・SRC造・はり貫通口	S・SRC造貫通鋼管スリーブ・補強	○				3. つりボルト及びインサート	設備機器・器具・配管・配線・ダクト用	●	●			3. 植栽	植栽及び客土	●					注油口内アース端子よりアース用の配管配線	○	○		自家発電用は E		
	使用されたスリーブの穴埋め	○	○	○	○	4. 外壁まわり	外壁ガラリ及びダクト接続用フランジ	●																	
	予備スリーブの穴埋め	○	○	○	○		ウェザーカバー・バンドキャップ			●															
	貫通孔・開口部のスミ出し	○	○	○	○		換気扇			●															
3. 設備機器の基礎	建築設計図に記入のあるもの	●	●			5. 湯沸室まわり	流し台・つり戸棚・水切り箱・コンロ台	●			流しはトラップ付	4. ユニット形浄化槽の躯体	ビット形の躯体及び砂充てん	○	○		Aは特記による								
	室内の基礎(建築設計図に記入のないもの)	○	○				フード(標準詳細図のもの)	○			流しはトラップ付		上記以外のユニット形浄化槽本体・配管及び据付等		○										
	屋外・屋上の基礎	●	○				レンジフード(//)	●			流しはトラップ付		ビット形以外		○										
	屋上基礎で押さえコンにアンカーしない軽微なもの	○	○			6. 浴室まわり	ユニットバス・シャワーユニット	●			トラップ、水栓、シャワー共	5. 屋外オイルタンク	タンク室の躯体及び砂充てん	○											
	機器取り付け用アンカー・架台	●	○		建築設計図にあるものは A		既設浴槽(ふたを含む)	○					上記以外のオイルタンク本体・配管及び据付等	○	○			自家発電用は E							
	屋内受水タンク用の基礎	○					浴室の床排水金物	●	○					タンク室形以外	○	○			自家発電用は E						
4. 昇降機関連	昇降路・機械室の躯体	○				7. 便所まわり	洗面カウンター	○			洗面器は M	6. その他	駐車場ガソリントラップ	○											
	機械室の床開口	○					鏡(規格寸法のみ)			○	規格外は A														
	機械室の床配管ビット・蓋	○					ユニット型衛生器具			○															
	機械室の上げ床コンクリート打設・仕上	○				身障用手すり	●																		
	巻上機周囲のチェッカープレート類				○	8. 事務室まわり	ファンコイルカバー	○																	
	昇降路内ビット防水・集水料・点検用タラップ	○					家具組み込みの洗面器			○	切り込みは A														
	各階出入口穴あけ・同補強	○																							
	出入口扉・三方枠				○	9. フリーアクセスフロア	コンセント・電話・情報等			○	ボックス、ローテンション等														
	三方枠取付・押廻り・埋戻し・同補強				○		床パネルの切り込み加工	○																	
	昇降機がRC造の時、軌条・中間ビーム・ブラケット 他昇降路内の鉄製部材一式				○		10. その他	2重ビット及びトレンチのマンホールふた	○																
	機械室天井フック取付	○				機器搬入用フック・ビーム		○																	
	ホール押入れ・インジケータ・扉類などの壁開口	○				チェンブロック				○	○														
機械室換気設備				○	化粧マンホール上ふたの表面仕上げ	●																			
昇降機がS造の時の中層ビームブラケット受けピース	○				点検口(天井・床下)	●																			
EV機械室からインターホンまでの配管工事				○	排煙口等の天井仕上の取付け	○																			
5. その他	トラフ・ビット類(ふたを含む)	○				自動閉鎖装置を取りつける防火戸の切り込み補強及びドアチェック、フロアヒンジ	○																		
	湧水・汚水ビット・RC造各種水槽	○				消火器BOX設置工事	○			消火器は備品又は M															
	同上用防水・マンホール・タラップ一式	○				自動扉・電動シャッターへの電源供給	○																		
	避難設備・同接地工事	○				自動扉・電動シャッターから付属のスイッチ・センサーへの配管工事	○																		
	ACL板の壁開口・補強	○				一般用手すり	●				住宅等														
	厨房排水溝	○				防火戸の配管、配線・煙感知器・レリーズ	○																		
	厨房グリス収集器				○	防火シャッターの配管、配線・煙感知器	○				レリーズは A とする														
	オイルサーピスタンの防油堤	○																							
フリーアクセスフロア内の防水堤	○																								



付近見取図 1:3000
大分市大字佐野2660番地の2



配置図 S=1:400

 有河野浩建築事務所 大分市中島西一丁目8番42号 マーベリビル TEL (32) 3448 FAX (32) 3983	1級建築士事務所 大分県知事登録 980-11395	1級建築士登録 第11779号 河野 浩	承認 担当 製図 	設計年月日 平成13年 3月 日	大分市役所 土木建築部 建築課 	工事名 大分市立丹生小学校屋内運動場増改築給排水衛生設備工事 図面名 配置図 付近見取図 縮尺 1:400 1:3000	図面番号 M-4 枚の内
	平成13年6月 日					大分市立丹生小学校	1:400 1:3000

衛生器具明細書

名称	建設省記号	参考品番	仕様	女子便所洗面所	多目的便所	男子便所洗面所	男子更衣室	女子更衣室	水飲み場	ポーチ	合計
和風大便器	C311R	* C755V	防露式隅付D-タンクSH670B, TS750ZS32, TS670FZUS, TS671D, T82C32, T56H5 2連紙巻器YH60MR付き	1							1
洋風大便器	C1200R	* CS670B	防露式密結D-タンクSH670BA, TC262N, T53S1W75, TH53AY, 2連紙巻器YH60MR付き	1		1					2
車椅子対応洋便器	C1210R	* CS80AB	レバーハンドル付D-タンクSS90BAKLE, 止水栓TS90FAU 排水ソケット, 洗浄便座TCF781, 2連紙巻器YH60MR付き		1						1
小便器	床置き中型	* UFS610CESZ	トリアフ着脱式, 節水型自動感知電源配線は電気工事			2					2
洗面器	L510	* L237DR	自動水栓TEL30BRX, T7PLRR, T9RAY, T8CAY 電源配線E付きコンセントは電気工事	1		1					2
車椅子用洗面器	L511	* LU103	自動水栓TEL36GX, TF103B, TL220D付き 電源配線E付きコンセントは電気工事		1						1
掃除用流し	S-210	* SK22A	T23AE20C, T37SN, T9R, TK22付き	1		1					2
化粧鏡	耐食型	* TS119FR3	360×450×5t	1		1					2
化粧鏡	耐食型	* TS119FR13	506×760×5t		1						1
埋込石けん受け		* S6N	陶器製	1		1			3		5
可動型手摺り		* T112CH2	樹脂被覆タイプ 固定金具共L=700		1						1
L型手摺り		* T112CR1	樹脂被覆タイプ 固定金具共L=600		1						1
ペーパーシート		* YKA22	難燃性樹脂製 取替用クッション 取付金具共		1						1
吐水口回転型横水栓	13-F7	* T200S-13	13A						4		4
散水栓		* T27H13	SUS製埋込タイプ (鍵付) 共							1	1
シャワーユニット			(建築工事)				1	1			2

*印は参考品番であり同等品以上を選定する。

樹明細表

記号	樹仕様	樹深度	蓋仕様	備考
①	RA-1	H=390	MHB400	
②	RA-2	H=440	MHB400	
③	RA-2	H=490	MHB400	
④	RA-3	H=570	MHB400	化粧蓋
⑤	RA-2	H=420	MHB400	化粧蓋
⑥	RB	H=1140	MHB500	点検口
⑦	RA-3	H=570	MHB400	化粧蓋
⑧				
⑨				
⑩				
Ⓐ	SB	H=780	MHB500	化粧蓋
Ⓑ	SB	H=960	MHB500	化粧蓋

機器明細表

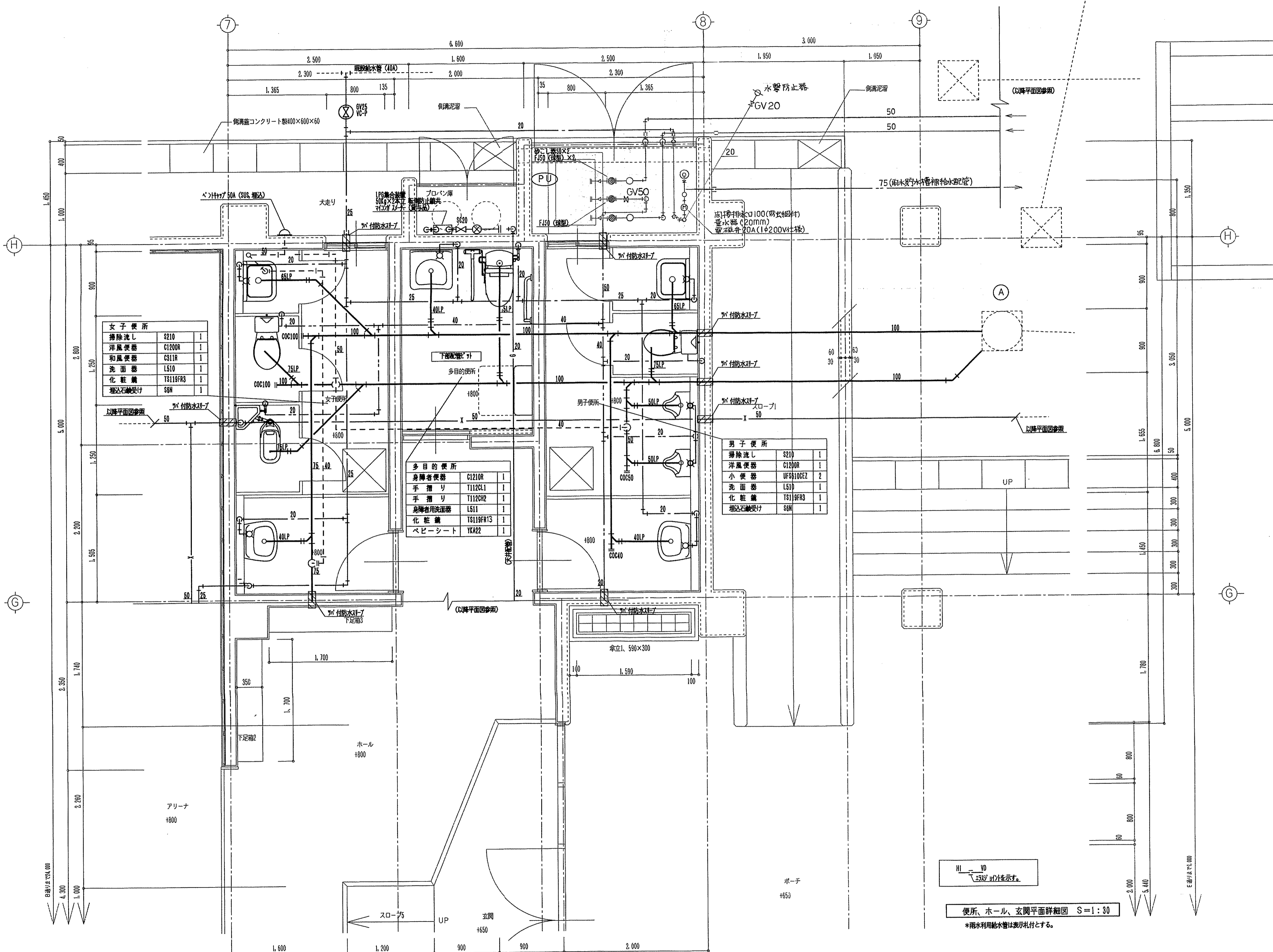
機器名称	仕様	数量	備考
① ダクト用換気扇	低騒音タイプ トイレ用 150φ×240m3/h ×40Pa SUS製ベントキップ共	2	
② ダクト用換気扇	低騒音タイプ トイレ用 100φ×130m3/h ×40Pa SUS製ベントキップ共	1	

機械明細表

図面記号	名称	仕様	数量	備考
①TW	雨水用貯水槽 (建築工事)	(1) 沈砂槽 内容積=1,800×800×1,850=2,664m3 有効水量=1,800×800×1,500=2,160m3 (2) 整流槽 内容積=2,000×1,800×1,850=6,660m3 有効水量=2,000×1,800×1,500=5,400m3 (3) 貯水槽 内容積=5,000×3,000×2,150=32,250m3 有効水量=5,000×3,000×1,800=27,000m3 内容積合計=41,574m3 有効水量合計=34,560m3 内側パイプ, 防水型化糞タンク-SUS製床下通気口取付け=建築工事 電機等取付け=電気工事		
(本工事)	各種通気用パイプ (150Vφ)	スチール製パイプ (400×600×5 m/m) SUS製 取付, 雄形式 塩ビ製整流板 (800W×400D×700H×5t) SUS製 取付 雨水パイプ, 注水パイプの電極位置調整 (総合調整) (電気工事)	1箇 1箇 一式	
②PU	加圧ポンプユニット (中水)	スチール製定圧給水型 赤水対策品 自動交互運転制御装置 EL6組込み型 40A×40A×80L/min×25mkg1, 5.7φ200V, 2 P×2台1組 全閉ポンプ型 強化樹脂製ポンプ 50A×2極 SUS製ポンプ用屋外カバー1箇共 一括警報の職員室遠方警報盤への配管配線=電気設備工事 150H基礎コンクリート=建築工事	1組	
③GH	ガス給湯機	屋外壁掛け型 給湯能力16号 34.9kW/A, LPG消費量=2.5kg/A, 消費電力80W/1φ100V動作時 パイプ接続パイプ, 配管パイプ, 配管パイプ H=650共 パイプ接続パイプ, 配管パイプ 取付け配線=本工事 (空配管, 電源パイプ) 配線パイプ, 5780L=電気工事	2組	
④G	プロパンガス集合装置	50kg×2本立, 自動切替装置 6ヶ所設置付き パイプ接続パイプ, 配管パイプ共	1組	

消火設備

名称	仕様	数量	備考
屋内消火栓設備	既存普通教室棟に設置している屋内消火栓設備に接続し、既存屋内消火栓ポンプを使用する (同時開口数=2箇所)		
①FFU	既存屋内消火栓ポンプ	ユニット型 50A×50A×300L/min×59 m/s, 5.7φ200V, 2 P	既存ポンプ室
②HB	屋内消火栓箱 HB-1A	総合型 700W×2000×1,400H 格納品 (消火栓40A×45° / 2' M40A×13φ差込式 ホース国検品40A×15m×2本 ホース径20φ組込み)	2箇 71-1



女子便所

掃除洗し	S210	1
洋風便器	C1200R	1
和風便器	C311R	1
洗面器	L510	1
化粧鏡	TS119FR3	1
洗面石鹸受け	SGN	1

多目的便所

身障者便器	C1210R	1
手すり	T112CL1	1
手すり	T112CH2	1
身障者用洗面器	L511	1
化粧鏡	TS119FR13	1
ペーパーシート	YKA22	1

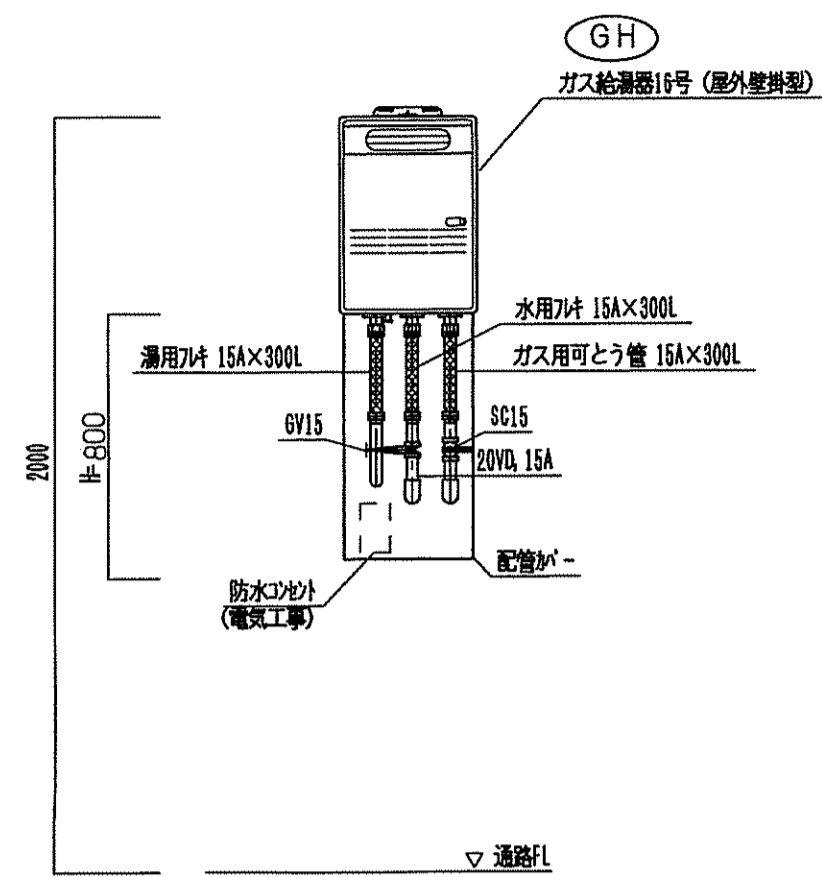
男子便所

掃除洗し	S210	1
洋風便器	C1200R	1
小便器	UFS610DEZ	2
洗面器	L510	1
化粧鏡	TS119FR3	1
洗面石鹸受け	SGN	1

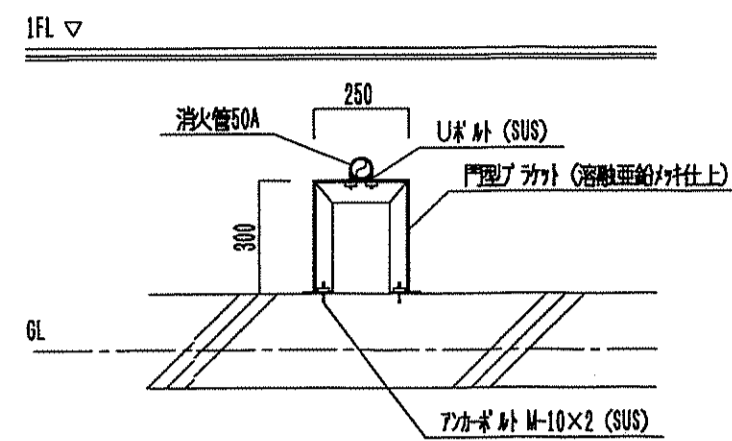
HI = VD
15%以上を示す。

便所、ホール、玄関平面詳細図 S=1:30

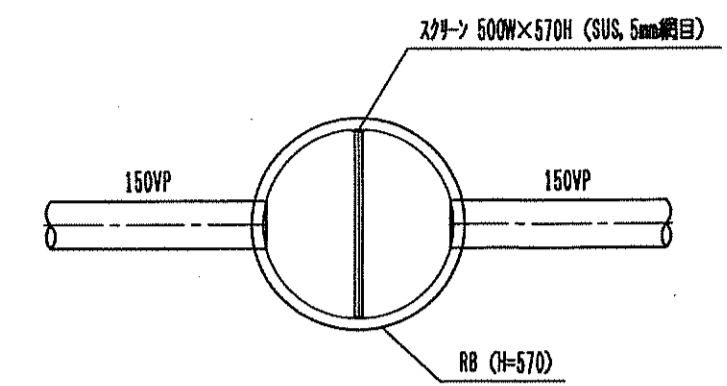
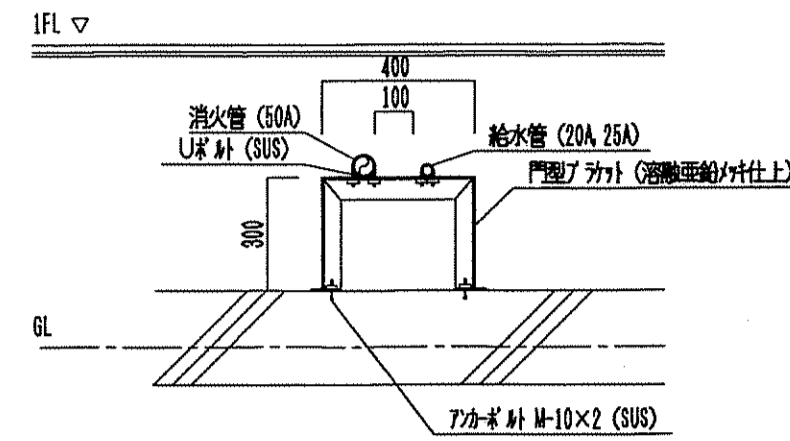
*雨水利用給水管は表示礼付とする。



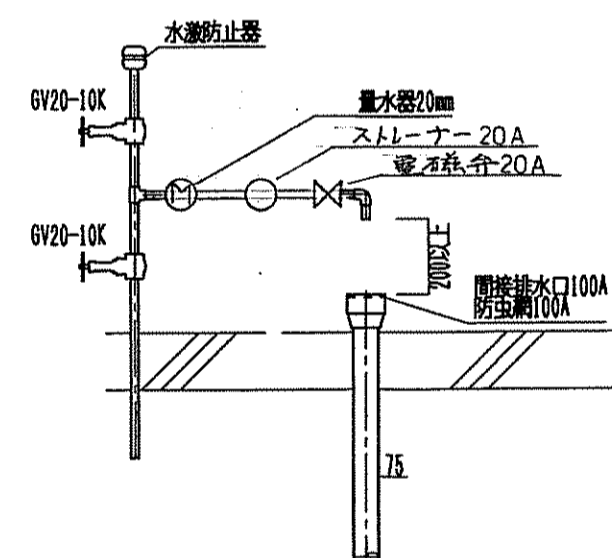
屋外ガス給湯器取付要領図 S=1:20



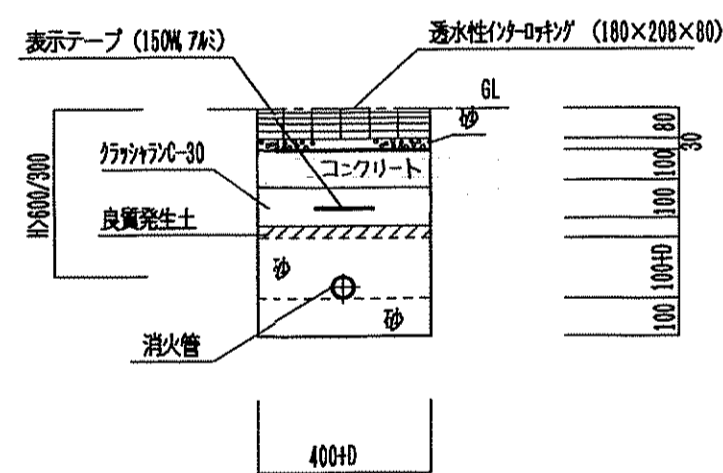
消火管・給水管支持架台取付要領図 S=1:20



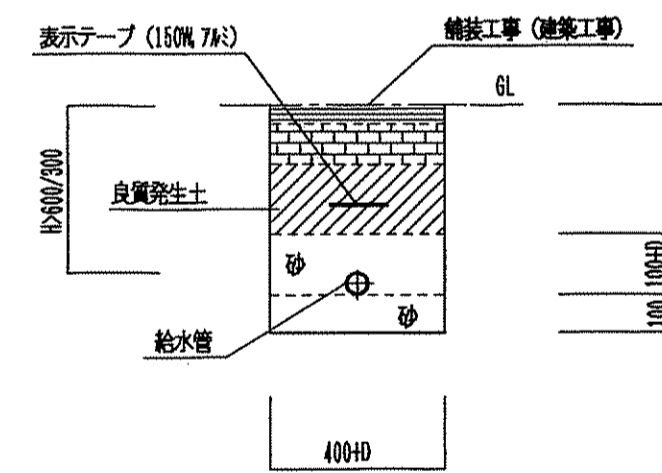
雨水枳④ スリット取付要領図 S=1:20



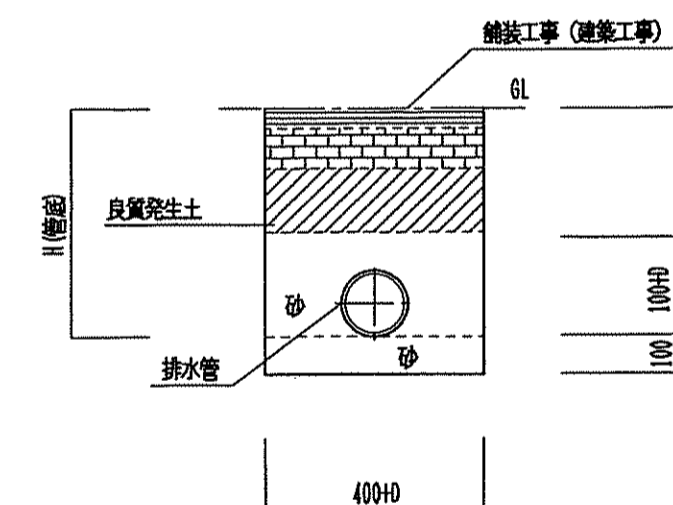
補給水量水器廻り S=1:20



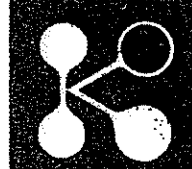
(はぎとり、修復:本工事)
消火管保護工 S=1:20



給水管保護工 S=1:20



排水管保護工 S=1:20



有河野浩建築事務所

大分市中島西一丁目8番42号 マーベリックビル
TEL (32) 3448 FAX (32) 3983

1級建築士事務所
大分県知事登録

980-11335

1級建築士登録
第11779号

河野 浩

承認 担当 製図



設計年月日

平成13年
3月 日

大分市役所土木建築部建築課

平成13年6月 日

工事名 大分市立丹生小学校屋内運動場増改築給排水衛生設備工事

図面名

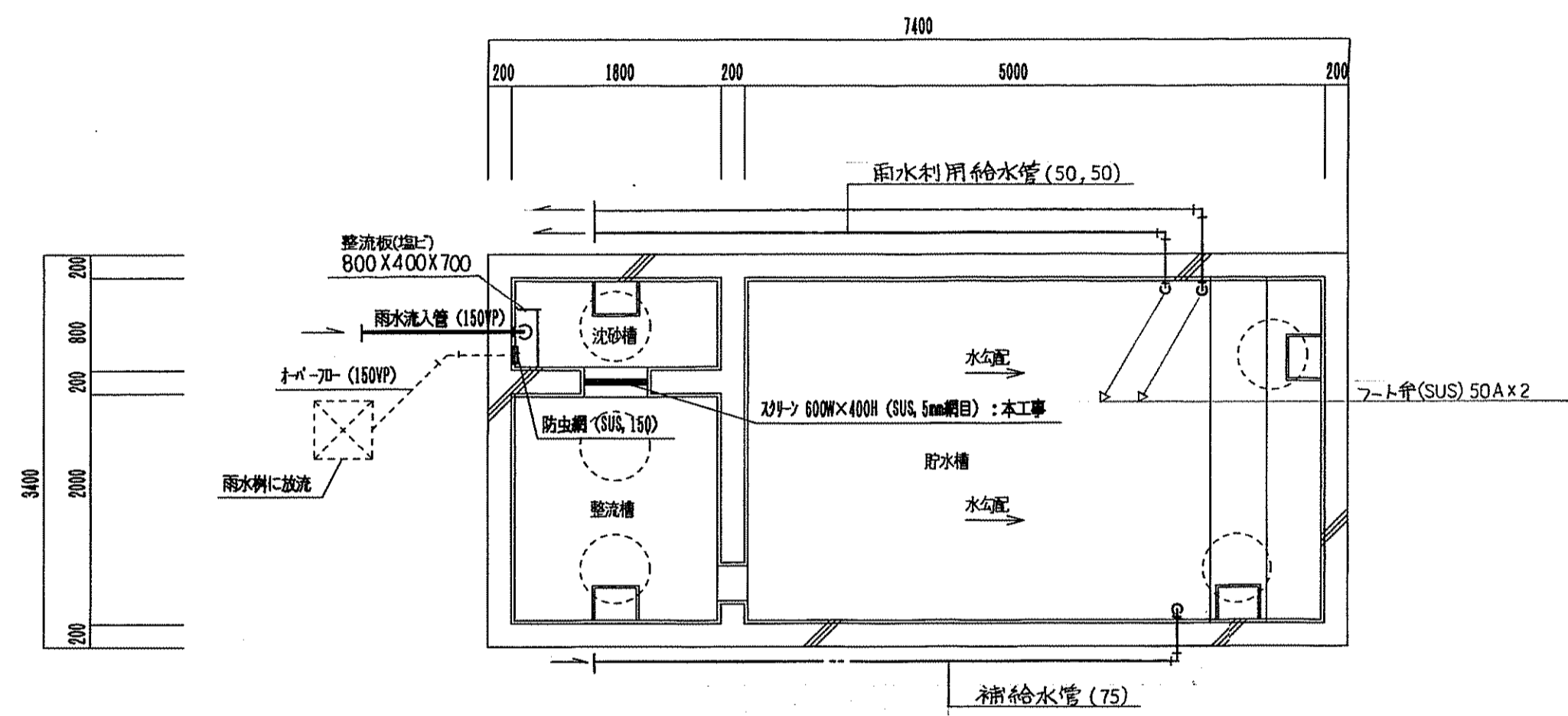
各部詳細図(1)

縮尺

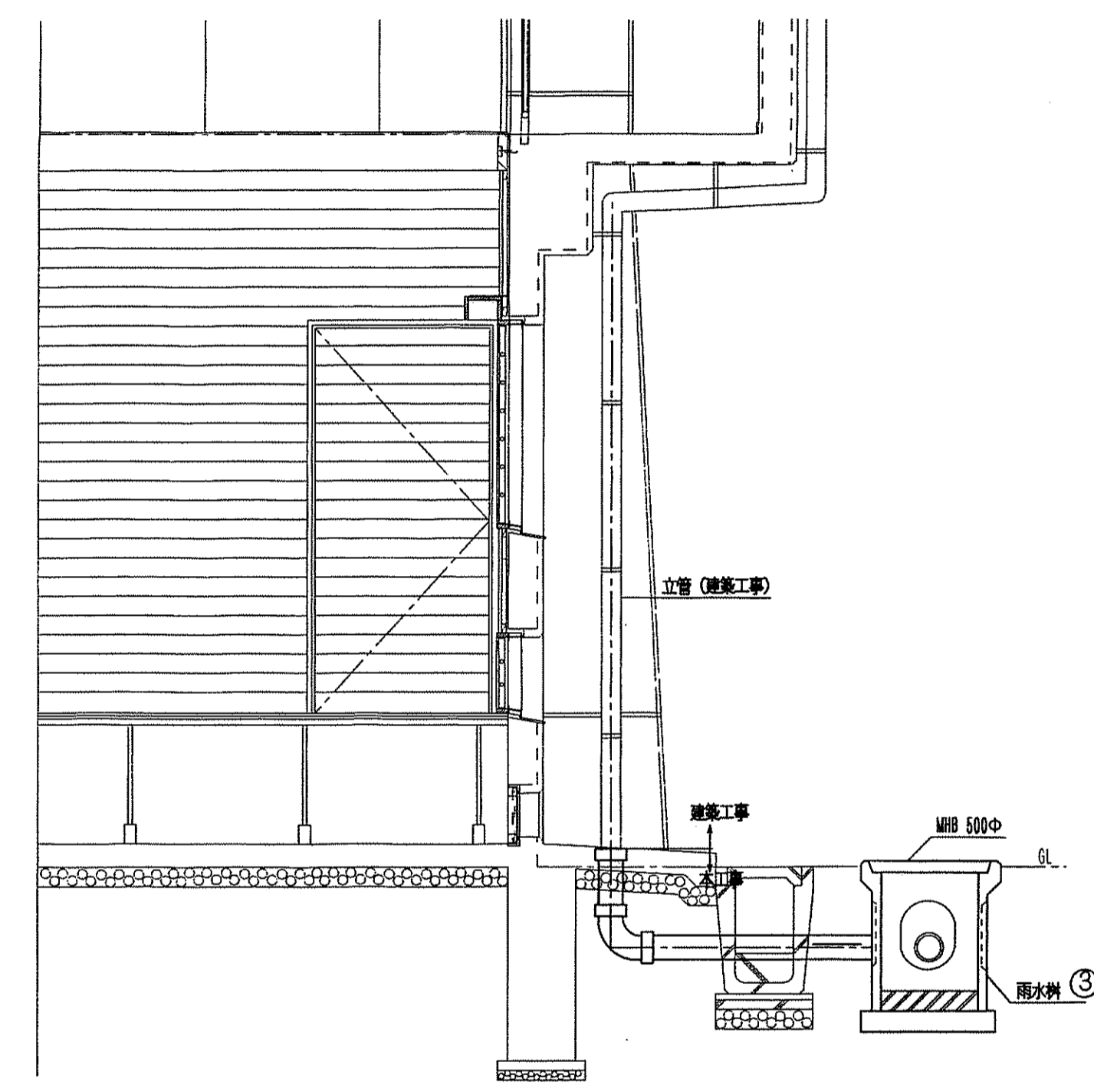
1:50
1:20

図面番号

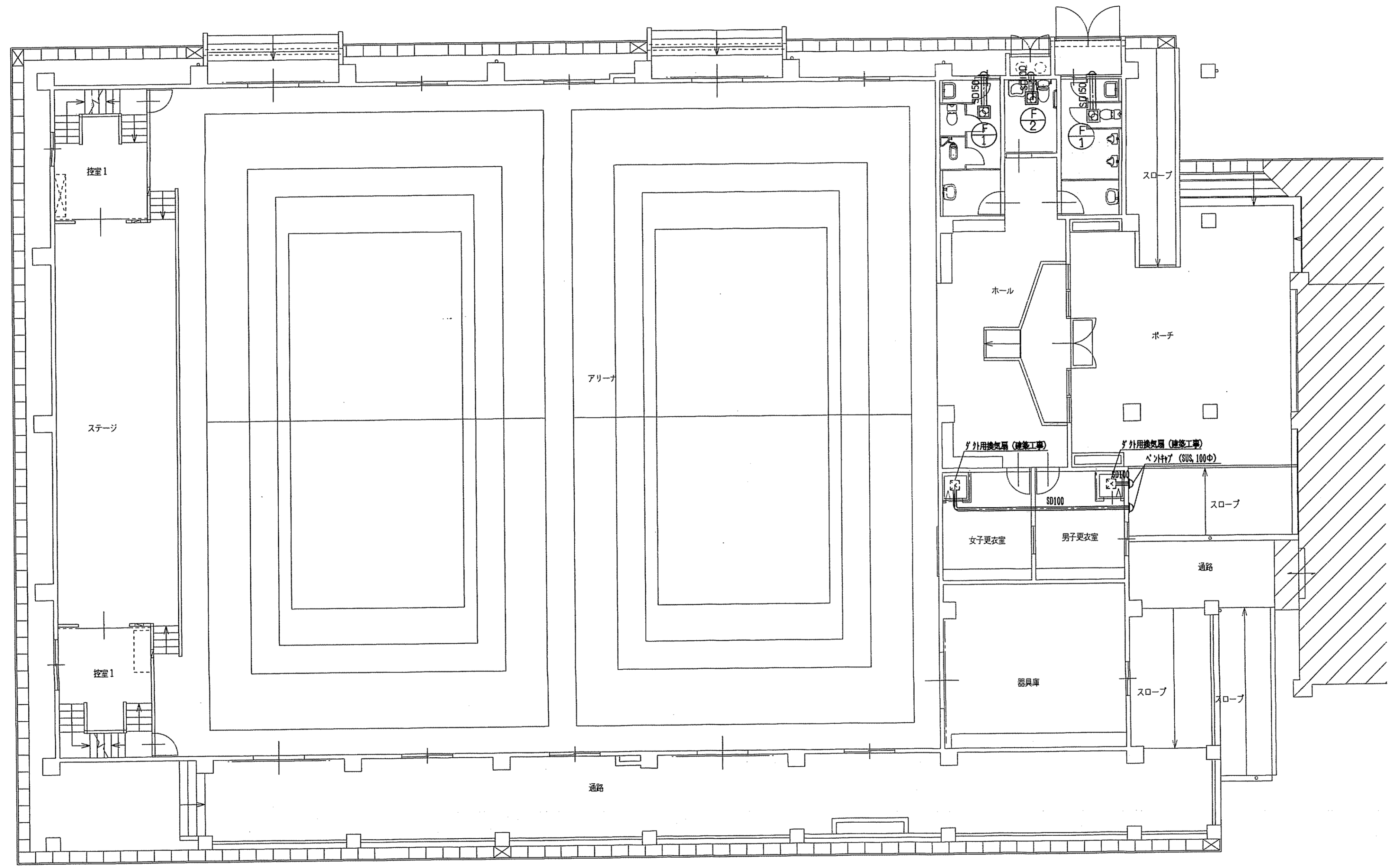
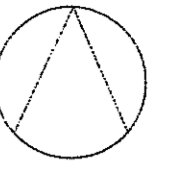
M-8
枚の内



*雨水貯水槽構造工事は別途建築工事。
雨水貯水槽配管図 S = 1 : 50



<p>有河野浩建築事務所 大分市中島西一丁目8番42号 マーベリックビル TEL (32) 3448 FAX (32) 3983</p>	<p>1級建築士事務所 大分県知事登録 第11779号</p>	<p>1級建築士登録 第11779号</p>	<p>承認 担当 製図</p>	<p>設計年月日 平成13年 3月 日</p>	<p>課長 主任 係長 技師 技士 技師 技士 大分市役所土木建築部建築課</p>	<p>平成13年6月 日</p>	<p>工事 大分市立丹生小学校屋内運動場増改築給排水衛生設備工事</p>	<p>図面名 各部詳細図(2)</p>	<p>縮尺 1:50 1:20</p>	<p>図面番号 M-9 枚の内</p>
	<p>980-11395</p>	<p>河野 浩</p>	<p>大分市役所土木建築部建築課</p>	<p>平成13年6月 日</p>	<p>各部詳細図(2)</p>	<p>1:50 1:20</p>	<p>M-9 枚の内</p>			
	<p>980-11395</p>	<p>河野 浩</p>	<p>大分市役所土木建築部建築課</p>	<p>平成13年6月 日</p>	<p>各部詳細図(2)</p>	<p>1:50 1:20</p>	<p>M-9 枚の内</p>			



1階平面図 S=1:100

 <p>(有)河野浩建築事務所 大分市中島西一丁目8番42号 マーベリックビル TEL (32) 3448 FAX (32) 3983</p>	<p>1級建築士事務所 大分県知事登録 第11779号</p>	<p>1級建築士登録 第11779号</p>	<p>承認 担当 製図</p>	<p>設計年月日 平成13年 3月 日</p>	<p>大分市役所土木建築部建築課</p>	<p>工事名 大分市立丹生小学校屋内運動場増設給排水衛生工 設備</p>	<p>図面名 1階 換気設備 平面図</p>	<p>縮尺 1:100</p>	<p>図面番号 M-10</p>
	<p>980-11395</p>	<p>河野 浩</p>	<p>平成13年6月 日</p>	<p>大分市役所土木建築部建築課</p>	<p>図面番号 M-10</p>	<p>枚の内</p>			